

平成30年の豪雨災害をはじめ、今年初めには能登半島地震、近い将来起こるであろうと言われる南海トラフ地震など、いつ起こるかわからない自然災害に対し、私たちは常に備えなければなりません。昨年11月に県土強靱化特別委員会で東日本大震災からの復旧・復興事業視察のため宮城県に行かせていただき。私たちの暮らしを守る、道路や水道といったインフラ整備、耐震化が重要であると感じました。県市町の連携を図る防災計画を進めることで災害への対応力を強化していく必要があります。

また、県では県立広島病院、J R 広島病院、中電病院などを統合、医療機能を再編成する新病院構想を進めています。整備費約1400億円という巨大なプロジェクトで私たちの命を守る大切な医療体制整備であり、メリット・デメリットをしっかりと議論し、検証した上で慎重に進める必要があります。

県行政へのチェック機能をしっかりと果たし、皆様へ報告できるよう努めてまいります。

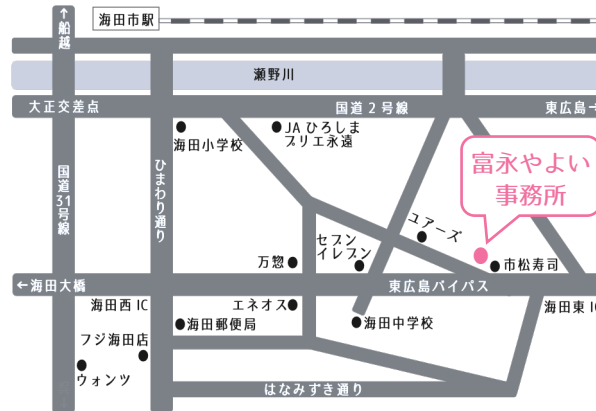
富永やよい事務所

開所日 月曜日～金曜日 10:00～16:00

いろんな方が訪れやすい雰囲気づくりをしています。居心地の良い空間の中でぜひ皆様の声をお聞かせください。



お子様連れでも安心のキッズスペースとベビーベッド。ミルク用のお湯もご用意できます。お気軽にお立ち寄りください。



安芸郡の

命 文化 地域 を

未来へつなげる



県政報告レポート

VOL. 1

お問い合わせ

〒736-0023
 広島県安芸郡海田町浜角3-13 ケイコウビル102号
 TEL 082(824)0572 / FAX 082(824)0575
 e-mail : yayoi.tominaga.kouenkai@gmail.com



その他事務所のお知らせなど、詳しくはホームページをご覧ください。

広島県議会議員（安芸郡）

富永やよい

定 例 会 委 員 会 地 域 の 要 望 な ど

＜令和6年2月定例会＞ 令和6年度当初予算として物価高騰対策、労働者不足対策を含む一般会計1兆957億円など69議案が賛成多数で可決されました。しかし、私が所属する広志会では、提案された議案の中で、県立広島病院の地方独立行政法人の設立に向けた定款や評価委員会条例について、役員や医師の配置、診療科目など重要な項目について、知事と法人の当事者間の裁量だけで決めることが可能な仕組みになってしまう内容になっていることから、外部のチェックがしっかりかかる仕組みとなるよう訴え、この一部の議案について反対いたしました。今後も高度医療・人材育成拠点事業について透明性が担保されるよう求めてまいります。



＜私の一般質問＞ 昨年9月25日に初めて登壇させていただき、産後ケア事業の充実や尾崎川排水ポンプ整備促進、広島市東部地区連続立



体交差事業の推進やその他地域の課題について、一般質問を行いました。

＜文教委員会＞ 令和5年度は教育委員会に関する事項を審議する文教委員会に所属し、学校の配置や統廃合を進める県立高等学校の在り方についての計画や、年々増加する不登校児童・生徒への支援、部活動の地域移行による指導者や保護者負担などの課題解消に向けての取り組みについてなど議論してまいりました。

＜インクルーシブ教育＞ 障がいを持つ児童・生徒の保護者から広島県の特別支援教育について相談を受け、障がいの有無に関わらず一緒に学ぶインクルーシブ教育の環境整備を訴えています。幼い頃から同じ環境で過ごすことで、思いやりや助け合うことを学ぶことができ、お互いを大切にすることを育むと思います。

＜家庭教育支援＞ 学校だけでなく、家庭環境も子どもにとって大切な学びの場です。子どもたちとともに保護者も学び、成長するための家庭教育支援の取り組みについて注視してまいります。



昨年4月当選以降さまざまな要望を伺い、一つずつ対応させていただいています。



東広島・安芸バイパス高架下の県道4車線化工事に伴い、海田中学校西交差点の横断歩道

が廃止予定でしたが、近隣住民の皆様の要望を受けて存続が決められました。

海田中学校裏門付近への横断歩道の整備についての要望があり、設置の方向に向けて現在協議していただいています。

道路整備、河川整備のほか、動物保護団体の方から動物愛護センターでの保護犬への対応の改善、精神障害者の人権を守るための支援体制について県職員と精神保健福祉士や大学関係者との意見交換や、手話言語条例の制定についてお話を伺っています。

事務所での対応のほか、ホームページやメールなどでも受け付けています。今後も皆様からいただくご意見・ご要望にしっかりと耳を傾け、県政へ届けてまいります。

